

| | |
|----|----------------|
| 公表 | 事業所における自己評価総括表 |
|----|----------------|

| | | | |
|----------------|------------|-----|------------|
| ○事業所名 | グリーンピースMap | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和6年4月1日 | ～ | 令和7年4月1日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 30人 | (回答者数) 30人 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和6年4月1日 | ～ | 令和7年4月1日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 9人 | (回答者数) 9人 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和7年4月1日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|
| 1 | 支援環境の整った施設であり、ニーズに合わせたスペースを確保している。 | 活動に合わせたスペースの活用を職員が検討しながら、使い分けをしている。また、室内の環境構成を支援に合わせて検討しながら行っている。 | 利用者様の成長や特性の変化に合わせて、環境の変化を継続して行う必要がある。職員間で改善点を出しながら見直しできる機会を定期的に設ける。 |
| 2 | 必要な職員配置は勿論だが、社長、管理者全ての職員が支援に入れる体制をとっている。 | 立場や役職で、線を引かず全職員が支援現場に入り、現状を把握できるようにしている。 | 法人内での他事業所への支援参加を増やししながら、職員1人1人のスキルアップを図る。 |
| 3 | 様々なニーズに合わせた支援提供を行っている。 | 発達特性の程度に合わせたグループ分けを行い、支援提供を行うことで幅広いニーズでの利用者様の受入れをしている。 | 利用者様の成長段階に合わせた支援の深掘りは今後も継続して行う。自立支援については特に職員間で意見を出し合いながら質向上を目指す。 |

| | 事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 地域とのつながりを強化していく必要がある。 | 現在、法人内での交流は定期的に取り組んでいるが、様々な懸念点から、外部との交流機会はあまり設けることが難しい状況。 | 利用者様、保護者様の負担もなく、運営できるように長期的に検討が必要。まずは、地域活動に参加する機会を設けるとい形で地域とのつながりを深めることが出来るように検討する。 |
| 2 | 家族支援プログラムの継続的な強化の必要がある。 | 現状、プログや面談等にて保護者様への支援を行っているが、保護者様にとって必要な研修やサポート体制の強化が不足している部分がある。 | 地域内で開催される研修や講演会等を事業所が把握し、保護者様へ情報の発信をする。また、必要な時に面談がしやすい雰囲気作り、体制づくりを職員一同で行い、保護者支援の質向上を図る。 |
| 3 | 関係機関との連携強化が必要である。 | 現在、必要に応じてケース会議等の開催をしているが、まだまだ連携の不足を感じる部分がある。利用者様、保護者様の支援の質向上につながる連携を主体的に発信していく必要がある。 | 事業所内で連携の必要な事項を正確に検討し、主体的に関係機関への発信を行うことで全体の連携強化へつなげる。 |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

| 事業所名 | グリーンピースMap | | 公表日 | 令和7年4月1日 | | 利用児童数 | 30人 | | 回収数 | 30 | |
|------------------|------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|----------|-----|------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|----|--|
| チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 | | | | | |
| 環境・ 体制 整備 | 1 | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 26 | 1 | | 3 | ・活動内容によって違うから何とも。 | 支援室のスペースは確保されています。 必要に応じて敷地内園庭を使用し、のびのびと活動ができるよう環境設定に留意しています。今後は、ブログ等での施設内公開や認知を図っていく。グループ活動で防音室や共有スペースを活用し、個々の様子に合わせた支援提供を行っています。 | | | |
| | 2 | 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 26 | 2 | | 2 | ・活動内容によって違うから。 ・前まではよく見ていた先生が急に見かけなくなったり…と。実際何人先生がいるのか分かりづらい。 | ・専門資格者の内容。人員基準数（管理者1名（兼務可）、児童発達支援管理責任者1名（兼務可）、児童指導員2名、その他の従業者1名）に対して、児童指導員、保育士半数以上、強度行動障害基礎研修修了者は全スタッフの4/5は確保できています。全日必ず5名以上のスタッフで支援にあたっています。管理者児発管は兼任で常勤である為、配置数は適切です。 ・新年度に職員紹介を配布させていただきます。 | | | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 23 | 2 | | 5 | ・毎日見ているわけではないので不明。 ・細かい所や、活動時の状態を確認や見たりしていないため分かりません。ただブログの写真を見る限りなっていると思います。 | 現在、利用されている利用者様が安全に生活できる配慮はされています。基本的な事業所内のバリアフリーはSITE1、1Fで行っている為バリアフリーが必要なご利用様はすべて1Fで受け入れます。随時内覧は可能ですので是非事業所をご覧になってください。また、構造化についても、職員間でミーティングを行い環境の改善を行っています。 | | | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 28 | 1 | | 1 | ・毎日見ているわけではないので不明。 ・細かい所や、活動時の状態を確認や見たりしていないため分かりません。ただブログの写真を見る限りなっていると思います。 | 毎日の業務スケジュール内に、清掃時間を設け、月に2回以上の大掃除を実施しています。支援環境についても利用者様の様子に合わせながら調整を行っています。随時内覧は可能です。 | | | |
| 適切な 支援の 提供 | 5 | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 30 | | | | ・得意な事や性格をしっかり見て、子供の成長に繋げてくれていると思う。 ・Y先生のお話を伺うと、数年先の娘の成長まで見据えてくださっていることが伝わってきます。Y先生の知識とご経験の豊かさを感じました。 ・問題も都度共有していただき、特性に合わせてすぐに対応して下さいます。 | 利用者様の様子、特性を保護者様との情報共有や直接的な関わりの中で丁寧に把握し、強みは伸ばし、苦手も一緒に克服ができるように各専門の支援者間で連携を取りながら利用者様にとって必要な支援を今後も提供させていただきます。 | | | |
| | 6 | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 29 | | | 1 | ・心理士の先生が毎日専門支援の報告用紙でくださるので、支援内容・達成具合など分かりやすく、共有し合っています。 | 利用者様の課題に合わせた支援プログラム（スケジュール）を組んで提供しています。今後も、書面やブログ、送迎時での情報共有を活用しながら支援内容の様子を共有していきます。 | | | |
| | 7 | こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 30 | | | | ・話したことをすぐに取り入れてくれるの はありがたい。 | 半年に1度保護者面談を行い、子どもに対しての聴き取りをした内容をもとに支援計画を立て、さらに職員間で情報共有し必要であれば内容の変更を行います。保護者に内容を確認してもらい同意を得られたうえで支援を実行しています。 | | | |
| | 8 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 28 | | | 2 | | 「本人支援」「家族支援」「移行支援」の内容は保護者様との面談にて確認してもらい、具体的な内容に同意を得てから支援提供をしています。 | | | |
| | 9 | 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 30 | | | | | 計画の内容で支援実施しながら、支援記録、モニタリングを行い、利用者様の様子に合わせて支援内容の調整を行っています。 | | | |

| | | | | | | | | | |
|--------------------------------------|----------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---|---|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| | 10 | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 29 | 1 | | | ・出来ることが増えて親としても嬉しい。 子どもの自信にもなっていると思う。 ・様々な活動プログラムをしてくれています。 | 目的に合わせてグループでの活動プログラムを設定し、活動内容の検討をしています。季節毎の活動、工作、等の活動も取り入れながら工夫しています。 | |
| | 11 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。 | 10 | 3 | 4 | 13 | | 法人内での事業所間交流の機会を設定し、交流の幅を広げている。外出活動では、地域の方とのふれあいもあります。 | |
| 保 護 者 へ の 説 明 等 | 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 29 | | | 1 | | 負担額、運営規定については契約時に料金表、重要事項の説明書で説明しています。支援の内容は内覧、面談にて共有し個別支援計画書のコピーをお渡ししています（HP掲載あり）。随時面談を承っております。電話やLINEでの対応も可能ですのでお気軽にご連絡ください。送迎時にもご相談に対応できるよう支援内容等を職員間で共有し、一貫した説明が行えるようにします。 | |
| | 13 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 30 | | | | | 半年に1度、面談を行い支援内容の共有をしています。 | |
| | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 11 | 8 | 3 | 8 | ・家族が参加、見学できるイベント等があると親同士の顔も分かると思う。 | 支援計画内容の方に家族支援の内容を入れ、連携、支援をさせて頂き、「専門支援報告書」の方でも、保護者様との連携を取っています。保護者様も参加可能な研修等につきましては、随時玄関にて掲示していますのでご覧ください。 | |
| | 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。 | 29 | | | | 1 | 専門的支援報告書、連絡ノートや送迎での子どもの様子の報告等を中心に情報共有をさせて頂いています。電話やLINE等での対応も可能ですのでお気軽にご連絡ください。 | |
| | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 29 | 1 | | | ・面談では放デイでの様子をいつも詳しく教えてくれ、保護者の話もしっかり聞いてくれる。 ・M先生の面談を設けていただけことが、とてもありがたいです。お忙しい中に親身になってくださって、本当に感謝しています。 | 半年に一度保護者面談を行っています。毎月、専門的支援報告書にて書面での情報共有を行っています。お申し出があれば心理士や支援員との面談も可能です。電話やLINE等での対応も可能ですのでお気軽にご連絡ください。 | |
| | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 30 | | | | ・Y先生が、娘の課題点を伝えてくださるときに、「こちらの配慮が足りなくて」と一言添えて下さり、とても心が軽くなりました。 | 保護者様、利用者様との想いの共有は大切に支援を提供しています。今後も、職員一同で寄り添いの支援提供をさせていただきます。 | |
| | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。 | 4 | 6 | 8 | 12 | ・交流イベントがあったら、親も楽しめるし学校とは違う姿が見られそう。 ・家族同士の交流の場があったら嬉しいです。 ・行動制限がなくなったのでそろそろ検討して欲しい。 | 当事業所いたしましては、保護者様同士の交流機会は大切にしたいと考えておりますが、現時点では保護者会等の開催は予定していません。理由としましては、利用者様同士の関係性や各ご家庭のプライバシーを尊重する必要があること、ご負担やご都合の負担を考慮すると、一律に開催は難しい、事業所職員の勤務時間と保護者様のご都合が合わず、円滑な運営が難しいこととなります。お申し出があれば心理士や支援員との面談が可能です。電話やLINE等での対応も可能ですのでお気軽にご連絡ください。また、利用者様に対しても支援の中で安心できる支援者に相談出来る機会を設けています。 | |
| | 19 | こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 25 | 1 | | | 4 | ・相談するといつも親身になって話を聞いてくれ、いつでも相談しやすい雰囲気を作ってくれているのはとても助かるし、ありがたい。 | 専門的支援報告書、連絡ノートや送迎での子どもの様子の報告等を中心に情報共有をさせて頂いている。電話やLINE等での対応も可能ですのでお気軽にご連絡ください。 |
| | 20 | こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 28 | | 1 | 1 | | 週に1度、様子をブログに掲載していただいております。HPはご利用者様専用パスワードにて管理しています。メディア取材時については出演依頼をしたご利用者様に同意のもと取材先の個人情報同意書にサインを頂いています。 | |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。 | 29 | | | | 1 | | |
| 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 29 | | | | 1 | | | |

| | | | | | | | |
|---------|----|----------------------------------------------------------------------------------------------|----|---|--|---|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 25 | 2 | | 3 | 契約時「ご利用者に対する対応」をお渡し内容を説明させて頂いています。HPにも掲載しています。感染症対応マニュアルはHPに掲載、防犯カメラを設置しており事業所間での相互防犯管理を徹底しています。有事の際には録画記録により閲覧対応可能。訓練、研修を定期開催しています。 |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 28 | 1 | | 1 | 定期的に子どもたちに訓練してくれています。 年間6回の訓練を実施し、ブログにて様子を掲載しています。 |
| | 25 | 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 27 | 1 | | 2 | 安全計画、虐待防止、感染症対策等、安全面内容に関してHPに公開しています。ご覧ください。 |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 28 | | | 2 | 引き渡し時、状況によっては電話にて迅速に状況説明を行うようにしています。 |
| 満足度 | 27 | こどもは安心感をもって通所していますか。 | 30 | | | | ・信頼、一緒に居てくれると安心する。先生がいるのは、子どもにとって大事だと思う。 ありがとうございます。保護者様や利用者様の笑顔や喜びのお言葉が支援員の励みとなり、やりがいに繋がっています。今後も「安心、笑顔、成長」を大切にしたい支援に努めて参ります。 |
| | 28 | こどもは通所を楽しみにしていますか。 | 30 | | | | ・先生方のお力添えなくして、娘の成長と我が家の安定はありません！計画以上の支援をしてくださり、本当にありがとうございます。 ・お友達の名前を言ったり、今日は何なことをするのか？と楽しみにしている。 ・毎日楽しく通えています。 ありがとうございます。今後も「楽しい」を大切にできるように、試行錯誤しながら支援提供させて頂きます。 |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 29 | 1 | | | ・親の話もしっかり聞いてくれ、とても頼りにしている。相談しやすい、先生たちも優しく、本当にありがたい事業所だと思う。 ・非常に満足しています。感謝しきれません。 ありがとうございます。保護者様や利用者様の笑顔や喜びのお言葉が支援員の励みとなり、やりがいに繋がっています。今後も「安心、笑顔、成長」を大切にしたい支援に努めて参ります。 |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | | グリーピースMap | | 公表日 | | 令和7年4月1日 | |
|---------|----|---------------------------------------------------------------------------------------|----|-----|------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|--|
| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | |
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 9 | | ・オープンフロアではあるけど、机の配置等で区画が設定できていると思う。 ・もう少しスペースがあるといいなと思う。 | 利用者様の特性に合わせた環境調整を職員間で検討し行う。 | |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 9 | | ・配置数が少ない時だけでなく、子どもたちの状況に応じて社長も含めて支援体制ができてるのは強みだと思う。 | | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 8 | 1 | ・とにかく掲示物が多い(色数も多い) | 利用者様の特性に合わせた環境調整を職員間で検討し行う。 | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 7 | 2 | ・とにかく掲示物が多い(色数も多い) ・特性や、活動内容に合わせた環境の見直しが必要。 | 利用者様の特性に合わせた環境調整を職員間で検討し行う。利用者様の特性に合わせた環境調整を職員間で検討し行う。 | |
| | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | 9 | | | | |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。 | 8 | 1 | ・振り返りが次に活かされていない。 | 支援、その他業務に対する振り返りから、経過を追える業務システムを徹底して行う。 | |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 9 | | ・親御さんの意見(要望)をもっと聞きたい。 | 年度末に保護者評価を実施しホームページにて公開している。(職員閲覧可能)書面以外にも面談や送迎時等に保護者から出た申し出に対して職員間で共有し迅速に対応を行っている。 | |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 8 | 1 | ・どちらとも言えないです。 ・一部の意見や考え方に偏る印象が強く、複数の意見を総括して新たな策を練る流れを作って欲しい。 | ミーティング等以外は機会は制限せずに、意見があれば聞けるようにしている。全職員が意見を出せて、業務改善できる体制は常に見直し出来るようにする。 | |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | 7 | 2 | ・ゼロではないが、もっと評価や助言があると有難いと思う。 | 現在、第三者評価は実施してはいません。 | |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 8 | 1 | ・あまり現場で生かされていない印象がある。 | 新年度より、研修体制の見直し、大幅な変更を予定している。 | |
| | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 9 | | | HPに掲載している。 | |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。 | 8 | 1 | ・偏りがあるのを感じる。 | 職員全体で意見を出し、支援の内容を深掘りできるように支援会議等を開催。会議内の内容が適切化も評価改善していくようにする。 | |
| | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 8 | 1 | ・共通理解を図るのが難しい。 | 共通理解できるようなシステム作りを職員全体で意識しながら取り組む必要がある。 | |
| | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 8 | 1 | ・保育系の経験がある方にはスタンダード(有名)らしいけど、その経験がない立場からすると全く分からず、支援のポイントが分からない。 | 各々の見方、考え方に耳を傾けながら支援の方向性を揃えていける関係づくりを管理者が中心となり整える。 | |
| | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 7 | 2 | ・軽いアセスメントはあるが標準化されていない。 日々全員分のログがあるとは限らないので後日に支援経緯を追えないことがある。 | アセスメントは都度改善していき、支援目標に対して経過の追える記録の徹底を行い、ツールの見直しは継続して行うようにする。 | |

| | | | | | | |
|--------------|------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|-----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| 適切な支援の提供 | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 9 | | | |
| | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 7 | 2 | ・保育士目線の立案が多いのが気になる(画一的) ・主のリーダーが行っている。 | 職員内で適切な役割分担をする中でも、立案に対し全職員が参画できる体制を整える。 |
| | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 7 | 2 | ・保育士目線の立案が多いのが気になる(画一的) ・主のリーダーが行っている。 | 職員内で適切な役割分担をする中でも、立案に対し全職員が参画できる体制を整える。 |
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。 | 8 | 1 | ・小1～2年は楽しそうだが、それ以上の年齢には幼すぎると思う。 | 利用者様の様子に合った支援提供が出来るか、職員全体で見直し改善を行う。 |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 8 | 1 | | 各事業所のミーティングにて支援についての確認・共有等含めた打合せを行っている。 (児発は支援後、放デイは翌朝) 公休等でも確認漏れの無いよう周知ノート等も設けている。 |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 9 | | | 管理者への支援状況の報告、支援の記録を行い翌日に打合せの時間を設けている。 |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 8 | 1 | ・標準化されたものを全員分作成していきたい。 | 記録内容の偏りが出ないように、記録内容の見直しを都度行う。 |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 9 | | | 支援計画に対して実際の利用者様の支援記録の内容を考慮して計画更新月に内容の見直しを保護者含め行っている。 |
| | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。 | 8 | 1 | ・自立支援の要素が弱いと感じる(「今できること」を続けている印象がある) | 活動の偏りや内容の見直しを職員間で議論しながら、利用者様の様子に合った支援内容を継続して提供する。 |
| 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。 | 8 | 1 | ・中高生や小学校高学年に自己決定をする機会を設けたい。 | 自己選択できる場を職員で検討しながら、利用者様の成長につなげる。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 9 | | | ケース会議の内容に合わせて適切な人選を行い会議に参画している。 |
| | 27 | 地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 8 | 1 | ・学校(担任)と会う(話す)機会がすごく少ない印象がある。 | 体制は問題ない。関係機関と必要な連携を取れるように、主体的な動きを意識する。 |
| | 28 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。 | 9 | | | 各学校や各園との情報共有を普段から取ることは勿論であるが、時間変更やトラブル等への対応は各担当職員が迅速に行っている。 |
| | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 | 6 | 3 | ・分からない。 | 基本的には保護者とのヒアリングの情報にはなるが、必要に応じて相談員に情報の確認を行うこともある。今後は児発から持ち上がりで利用する利用者様も増えてくるため連携の強化により努めていく。 |
| | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。 | 8 | 1 | ・分からない。 | 該当する利用者様がまだいない。 現在高校3年生の利用者様が居るため、相談員との共有を丁寧に行い、移行の際の共有に繋げる。 |
| | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。 | 5 | 1 | ・もっと部外からの指摘を受けて精度を上げた。 (不明のため未回答3名) | 法人内の自発との連携を強化している。外部指導の指導の検討も視野にスキルアップを図る。 |
| | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。 | 1 | 6 | ・浜松市にこのような施設自体が少ない。 ・ない。(不明のため未回答2名) | 地域内で交流できる機会があれば、積極的に参加を検討する。 |
| | 33 | (自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。 | 9 | | | 定期的のエリア連絡会への参加をしている。 |
| 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 8 | 1 | | 専門的支援報告書、連絡ノートや送迎での子どもの様子の報告等を中心に情報共有をさせて頂いている。申し出があればLINE、電話、面談での対応も行っている。 | |

| | | | | | | |
|----------|---------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|---|------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 4 | 4 | ・ブログのテーマで取り扱っているが、直接的ではないので、もっと機会を設けていきたいと感じる。（不明のため未回答1名） | 支援計画内容の方に家族支援の内容を入れ、連携、支援をさせて頂き、「専門支援報告書」の方でも、保護者様との連携を取っています。保護者様も参加可能な研修等につきましては、随時玄関にて掲示している。 |
| 保護者への説明等 | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 7 | 1 | ・利用料についてもっと知識を持って対応した方が良いと思う。（不明のため未回答1名） | 負担額、運営規定については契約時にて料金表、重要事項の説明書で説明している。支援の内容は内覧、面談にて共有し個別支援計画書のコピーをお渡ししている（HP掲載あり）。随時面談を承っております。電話やLINE。送迎時にもご相談に対応できるようにしている。管理者だけでなく、全職員が一定の理解を保てるように定期的な指導を行う。 |
| | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 6 | 1 | ・常に受け付けられる空気を作りたい。（不明のため未回答2名） | 半年に1度保護者面談を行い、利用者様に対しての聴き取りをした内容をもとに支援計画を立て、さらに職員間で情報共有し必要であれば内容の変更を行う。保護者に内容を確認してもらい同意を得られたうえで支援を実行する。LINE、電話、面談での対応も行い保護者様に合わせた機会を設ける。 |
| | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。 | 9 | | | 半年に1度保護者面談を行い、利用者様に対しての聴き取りをした内容をもとに支援計画を立て、さらに職員間で情報共有し必要であれば内容の変更を行う。保護者に内容を確認してもらい同意を得られたうえで支援を実行している。 |
| | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 7 | 1 | ・常に受け付けられる空気を作りたい。まだ少ないと感じる(SNSが活かしきれていないと思う)（不明のため未回答1名） | 半年に一度保護者面談を行っている。お申し出があれば心理士や支援員との面談も対応。電話やLINE等での対応もしている。保護者様が相談しやすい関係づくり、SNS等の有効活用をしていくようにする。 |
| | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。 | 1 | 7 | ・保護者の方に先生役として料理体験や工作などしていただいたり、イベントがあったらいいと思う。 ・ない。（不明のため未回答1名） | 等事業所いたしましては、保護者様同士での交流機会は大切にしたいと考えておりますが、現時点では保護者会等の開催は予定していません。理由としましては、利用者様同士の関係性や各ご家庭のプライバシーを尊重する必要があること、ご負担やご都合の負担を考慮すると、一律に開催は難しい、事業所職員の勤務時間と保護者様とのご都合が合わず、円滑な運営が難しい。 |
| | 41 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 8 | 1 | ・人間関係的に「この人は知ってる/知らない」があるので、適切に周知して欲しい。 | 苦情があった場合、直ちに会議を開催し一両日中にすべてのご利用者様に書面、又はLINEにてお知らせ致します。但し個人情報もある為すべてを開示できるわけではない。速やかに職員間で共有し町田、辻村、菅沼が対応。必要に応じて周知させて頂いている。 |
| | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。 | 7 | 1 | ・親御さんのニーズを考えて作成して欲しい(SNS)（不明のため未回答1名） | 活動、行事開催前に必要に応じてお知らせ等の発信をしている。情報共有事項も同様。迅速な連絡が必要な場合はLINE、電話等も使用する。SNSの活用方法は広報委員会内で協議しすすめていく。 |
| | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 8 | 1 | ・実績の取り扱い・管理を丁寧にしたい。 | 施錠付きの事務所にて個人情報は保管している。HPIはご利用者様専用パスワードにて管理している。メディア取材時については出演依頼をしたご利用者様に同意のもと取材先の個人情報同意書にサインを頂いている。実績、重要書類の取り扱いを全職員丁寧にしていきたいように気を付ける。 |
| 44 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 7 | 1 | ・研修や互いに参考にし合える空気感が欲しい。（不明のため未回答1名） | 専門的支援報告書、連絡ノートや送迎での利用者様の様子の報告等を中心に情報共有をさせて頂いている。電話やLINE等での対応も可能としている。 | |

| | | | | | | |
|---------|----------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|---|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | 2 | 6 | (不明のため未回答1名) | 当事業所いたしましては、交流機会は大切にしたいと考えておりますが、現時点で地域住民招待等の開催は予定していません。理由としましては、各ご家庭のプライバシーを尊重する必要があること、ご負担やご都合の負担を考慮すると、一律に開催は難しい、円滑な運営が難しい。 |
| 非常時等の対応 | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 8 | | ・訓練はもっとできることがあると思う。 (不明のため未回答1名) | 契約時「ご利用者様に対する対応」をお渡し内容を説明させて頂いてる。HPにも掲載している。感染症対応マニュアルはHPに掲載、防犯カメラを設置しており事業所間での相互防犯管理を徹底している。有事の際には録画記録により閲覧対応可能。訓練、研修を定期開催している。 |
| | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 8 | | (不明のため未回答1名) | 年間6回の訓練を実施し、ブログにて様子を掲載している。 |
| | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。 | 8 | | (不明のため未回答1名) | 都度、確認をしている。 てんかん対応については、保護者様と丁寧な確認を行い対応方法マニュアルを作成していく。 |
| | 49 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 8 | | (不明のため未回答1名) | |
| | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 8 | | (不明のため未回答1名) | 安全計画、虐待防止、感染症対策等、安全面内容に関してHPに公開。研修を開催している。 |
| | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 7 | 1 | ・運営をすごく整備して実施されている分、周知機会を増やしてもいいと思う。 (不明のため未回答1名) | 安全計画、虐待防止、感染症対策等、安全面内容に関してHPに公開しています。 |
| | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 8 | | (不明のため未回答1名) | 委員会を設置し、質向上に取り組んでいる。 |
| | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 8 | | (不明のため未回答1名) | 委員会を設置し、質向上に取り組んでいる。 |
| 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | 8 | | (不明のため未回答1名) | 身体拘束の必要条件については虐待研修を中心に職員への研修を実施。実際に必要と思われる場合は具体的な記録をもとに保護者への説明を行い支援計画として同意を得たうえで一時的に実施を行っている。 | |